



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

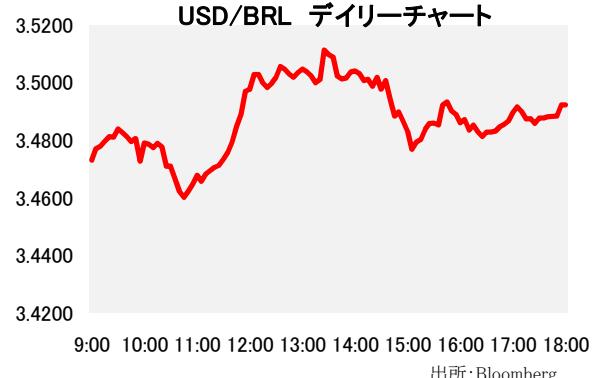
1. マーケット・レート

			8月13日	8月14日	8月17日	8月18日	8月19日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.5190	3.4820	3.4800	3.4670	3.4920	+0.0250
	BRL/JPY	Spot	35.36	35.70	35.74	35.88	35.45	-0.43
	EUR/USD	Spot	1.1151	1.1110	1.1079	1.1027	1.1119	+0.0092
	USD/JPY	Spot	124.43	124.30	124.41	124.40	123.80	-0.60
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.267	14.276	14.264	14.236	14.222	-0.014
	Future	1Year(p.a.)	14.201	14.170	14.155	14.153	14.106	-0.047
	On-shore	6MTH(p.a.)	1.855	1.898	2.078	1.999	2.011	+0.012
USD	USD	1Year(p.a.)	2.557	2.626	2.818	2.789	2.775	-0.014
株式	Bovespa指数		48,010	47,508	47,217	47,451	46,588	-862
CDS	CDS Brazil 5y		307.34	304.94	307.00	312.83	322.59	+9.76
商品	CRB指数		197.830	197.969	196.529	196.771	193.753	-3.02

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

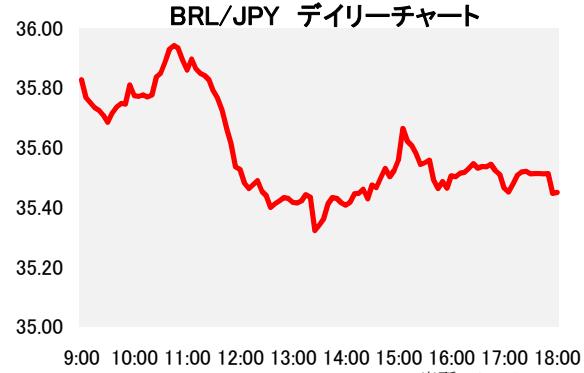
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
経済活動(前月比)	-0.50%	-0.58%	0.60%
経済活動(前年比)	-1.30%	-1.20%	-4.73%
CNI産業信頼感	--	37.1	37.2
(米)MBA住宅ローン申請指標	--	3.6%	0.1%
(米)消費者物価指数(前月比)	0.2%	0.1%	0.3%
(米)CPI除食品・エネルギー(前月比)	0.2%	0.1%	0.2%
(米)消費者物価指数(前年比)	0.2%	0.2%	0.1%



3. 要人コメント

FOMC議事録 (7/28-7/29)	ほぼ全てのメンバーがインフレの確信にさらなる証拠が必要と認識。賃金加速の時期が不透明と指摘。大部分の当局者は利上げ時期が近づいていると判断。
------------------------	--



4. トピックス

- 本日のレアルは3.4730で寄り付いた。アジア時間に中国株が昨日の急落から少し値を戻したこともあり、レアルは朝方に高値となる3.4600をつけるも、原油価格の急落を受けてボベスバ指数が下落すると、レアルも急反落して本日の安値となる3.5140を示現した。注目されていたFOMC議事録では予想よりハト派の内容が示されたため、9月利上げ期待が後退し、ドルが全面安となった。レアルは3.47台半ばまで反発したが、引けにかけては再び売られ、結局3.4920でクローズした。
- 7/28-29に開催されたFOMCの議事録が公表され、ほぼ全てのメンバーが、インフレ率が当局の目標に戻って行くと確信するための更なる証拠が必要になるとの見解が示された。予想よりもハト派的な内容に、9月の利上げ期待が後退し、米2年債利回りが大きく低下、為替市場ではドル全面安の展開となった。
- 米エネルギー情報局の週次石油在庫統計で在庫が予想に反して大幅な増加となったことを受けて原油価格は急落した。WTI先物9月限は直近安値を更新し、一時2009年3月以来約6年半ぶりの水準となる40ドル台半ば割れまで下落した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。